ほうじん さかた

● あたらしい時代の経営者へ　法人会 ●

発　行　所
酒田市中町二丁目４番１号
公益社団法人 酒田法人会
TEL 26－4772　FAX 26－4788
URL http://www.sakatahoujinkai.jp/
E-mail s.houzin@jeans.ocn.ne.jp

ポーランドで公演した黒森歌舞伎（写真提供：松本鶴子さん）

謹賀新年

令和二年 元旦

新年のご挨拶

公益社団法人 酒田法人会
会長　池田　求

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年五月に会長となり、会長在任二十年という大先輩の後任が勤まるのか、自問自答の日々でしたが、無事正月を迎えることができましたのは、皆様からの暖かいお力添えのお陰と深く感謝申し上げる次第です。

さて、昨年を振り返ると、全国各地に甚大な被害を及ぼした台風の襲来がありました。近年、集中豪雨による河川の氾濫や土砂崩れが頻発していましたが、毎年の襲来で心の準備はできていたはずの台風までこんなに大きな被害を及ぼすとは想像もできませんでした。東日本大震災以降、何度「想定外」という言葉が繰り返されたことか。酒田は比較的自然災害の少ない土地柄ではありますが、いかなる災害であろうとも、力を合わせて対処していきたいものだと思います。

昨年秋に消費税の十％への引上げと軽減税率の適用が始まりました。大変複雑でわかりづらい制度で、社会に相当の混乱をもたらしています。また、夏までは東京オリンピック特需があるとしても、その後の揺り戻しが懸念されるところですし、少子高齢化の進展や全国的な人口減少など、解決困難な課題が山積しています。

地方の一法人会が単独で解決できることは限られていますが、何もせずにズルズル後退し続けるわけにはいきません。会員の皆様には是非積極的に法人会という組織を活用していただき、地方で生き抜く法人の団体として、情報を共有して意見交換を重ね、課題を整理して生き残り策を模索し、一緒になって困難を乗り越えていきたいと思います。

そのためにも、会員の皆様のご理解とご協力を賜りながら会員拡大に取り組んでまいりたいと存じます。

結びになりますが、本年も酒田法人会にご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、会員皆様のご健康と事業のご繁栄を心からご祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

酒田税務署
署長　今野　聡

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

池田求会長様をはじめ公益社団法人酒田法人会の役員の方々、会員の皆様方におかれましては、日頃から税務行政全般にわたり深いご理解と特段のご支援並びにご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、「平成」から「令和」へと改元になり新たな時代の幕開けと、本年は五六年ぶりとなる東京オリンピックの開催を控えております。私自身は前回の東京オリンピックが開催された昭和三九年当時の記憶はないものの、後年のテレビ番組の白黒映像から日本の盛り上がりや熱気というものを感じることはできます。

日本が最も輝いていたといわれる高度成長時代、あの頃の勢いを再興することは、困難なのかもしれません。それでも、新たに別色の輝きを放つことは可能なのではないかと個人的に思っております。そのためにも、『明日はもっとよくなる。』という気持ちで子供や若人たちに接していけば、彼らに明るく希望に満ちた未来予想図を提供できるのではないかと、楽観的に考えています。

そのような中、昨年十一月に、酒田法人会は次代を担う子供たちへの租税教育の推進に対する顕著なご功績により国税庁長官感謝状を受賞されました。中でも平成十九年来、庄内出羽人形芝居による出前租税教室の開催など、他に類を見ない活動を展開されております。社会貢献活動事業の一環ということだけではなく、会員の皆様お一人おひとりが酒田地区への地元愛とそこで暮らす子供たちへの親愛の情に裏打ちされた賜物なのではないかと、心より敬意を表する次第です。

私ども税務署は、国税庁の使命である「納税者が自ら正しい申告・納税を行う」ための取組を今後とも継続してまいります。しかしながら、いち行政機関だけではなしうるものではなく、税のよき理解者である酒田法人会の皆様方のお力添えをいただきながら、一歩一歩務めてまいる所存でございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

結びに、令和二年という年が公益社団法人酒田法人会の益々のご発展、会員企業のご繁栄と、そしてなによりも皆様個々のご健勝の年になりますようご祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

今年もよろしく!!

地区長の皆さん

中央上地区長
菊池　恒夫

駅東地区長
佐々木聖子

北部地区長
小名　守

副会長
尾沼　馨

副会長・税制委員長
林　浩一郎

副会長・広報委員長
児玉　健一

副会長・組織委員長
斉藤　透

副会長・総務委員長
齋藤　英輔

青年部会長 齋藤理一朗

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、青年部会の皆様からは様々な活動に際し、ご理解とご協力をいただき心より感謝を申し上げます。また、本会、女性部会の皆様からのご指導やご支援に、重ねて感謝を申し上げます。

本年は、青年部会から例年よりも多くの方がご卒業されます。寂しくはありますが、これまでのご尽力に感謝を申し上げ、心より卒業をお祝いし、送り出したいと思います。今後は会の組織力を維持するためにも更に会員拡大が重要になりますので、会員皆様のお力添えをいただきながら会員拡大に重点的に取り組んでまいります。

十一月に開催された「法人会 全国青年の集い 大分大会」での部会長サミットでは、青年部会の活動の新たな取り組みとなる「財政健全化のための健康経営プロジェクト」について意見交換がなされました。日本の未来を担う子供たちのために、税のオピニオンリーダーとして～法人会から日本を変える！～との決意が示され共有されております。二〇四〇年には、一九〇兆円に達すると予想されている社会保障給付費の抑制、安定的な国の歳入確保に向けた目標の設定と、達成のためのアクションプランの検討が主に議論されました。国の財政健全化に貢献する手段として積極的に推進してまいります。

結びに、青年部会員皆様の益々のご健勝とご多幸、並びに会員企業様の益々のご発展をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

女性部会長 佐藤幸美

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、女性部会の皆様のみならず、親会の皆様、そして青年部会員の皆様からも多大なご協力をいただき感謝申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

本年度事業も順調に計画通りに進んでおります。秋の課外研修では、一般の方にも声をかけて米沢方面へ向かいました。米沢法人会女性部会員の皆様からご協力をいただき、米沢織りの工場見学、雨の下でしたが上杉神社の散策ではボランティアガイドさんによる説明で楽しい時間を過ごすことができました。一番は、米沢法人会女性部会員様の心のこもった、おもてなしの心での接待です。

今後も他の女性部会と交流しながら、お互いを磨き、益々法人会としての役割を向上させていけたらと思います。

今年は子年。干支の順番でいいますと一番最初になる子年です。初心を忘れず、基本を大切にし、女性部会の活動を会員相互と協力し合い今後も進んでまいりたいと思います。また、その上で会員増強に力を入れて仲間づくりも活発化させていきたいと思います。

結びに、皆々様の企業の発展と会員皆様のご健康を祈願いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

研修部会長 荒井修

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は研修部会の活動に、格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は十月に消費税の増税と、軽減税率の導入があり、研修部会では各事業所様で経理業務に支障をきたさぬよう、講習を重ねてまいりました。また酒田市の駅前開発についてや働き方改革関連法についてなど、様々な分野において講習を行い、部会員の知識向上に努めております。

おかげさまで、今年度の事業計画も順調に消化しており、ひとえに皆様のご協力の賜物と感謝しております。

今年は例年の事とはなりますが、毎年行われる税制改正についての周知と、経理・税務の知識の向上は当然として、その他様々な分野において、会員の皆様が参加して良かったと思える講習会を企画していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

結びに、会員の皆様の益々のご繁栄をお祈り申し上げますとともに、研修部会に本年も倍旧のお引き立てのほどひとえにお願い申し上げます。

“公益事業体”として……

平田地区長
佐藤　達也

松山地区長
池田　　新

八幡地区長
阿部　孝志

遊佐地区長
庄司　茂正

河南地区長
尾沼　　馨

南部地区長
斉藤　　淳

東部地区長
菅原　　靖

中央下地区長
阿部　敏則

令和二年度税制改正に関する提言

酒田市長・遊佐町長・議会議長に提言活動をおこないました

令和二年度税制改正に関する提言書を、十二月四日㈬池田求会長と上林直樹理事（税制委員会副委員長）が丸山至　酒田市長と、小松原俊　市議会議長に、十二月五日㈭池田会長と庄司茂正理事が時田博機　遊佐町長と、土門治明　町議会議長に提出し、独自提言について意見交換をしました。

全法連では政府、政党並びに関係省庁等に提言活動を行い、各単位会では地域の実態を踏まえた独自提言も含め、自治体や議会に提言活動を行うことになっています。

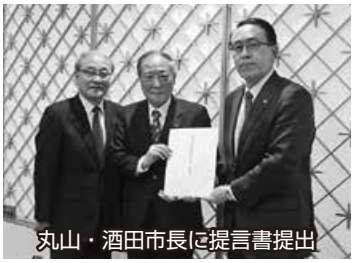
全法連の提言では、次の四つのスローガンを掲げています。

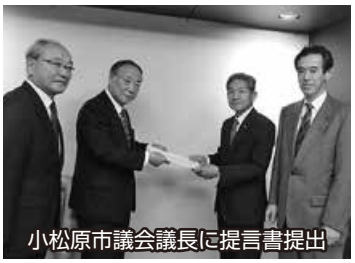
○経済の再生と財政健全化を目指し、歳出・歳入の一体的改革を！

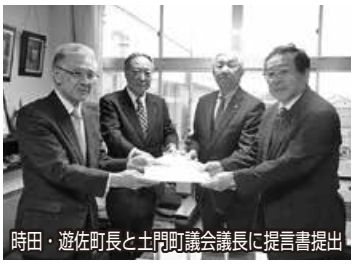
○適正な負担と給付の重点化・効率化で、持続可能な社会保障制度の確立を！

○中小企業は日本経済の礎。活力向上のための税制措置拡充を！

○中小企業にとって事業承継は重要な課題。本格的な事業承継税制の創設を！


丸山・酒田市長に提言書提出


小松原市議会議長に提言書提出


時田・遊佐町長と土門町議会議長に提言書提出

【Ⅰ】税・財政改革のあり方

消費税率十％への引上げは財政健全化と社会保障の安定財源確保のため不可欠だったが、環境整備のための臨時・特別措置はバラマキ政策となってはならない。

財政健全化目標を先延ばしすることなく達成すべきである。

社会保障制度については自助・公助の役割を見直し、持続可能な制度とする必要がある。

【Ⅱ】経済活性化と中小企業対策

・中小企業の活性化に資する税制措置

①中小企業に適用される軽減税率の特例十五％を本則化し、八〇〇万円以下に据え置かれている軽減税率の適用所得金額を、少なくとも一六〇〇万円程度に引き上げる。

②中小企業の技術革新など経済活性化に資する租税特別措置は、制度を拡充し、本則化する。

・事業承継税制の拡充

③我が国企業の大半を占める中小企業は、地域経済の活性化や雇用の確保などに大きく貢献している。その中小企業が相続税の負担等により事業が承継できなくなれば、経済社会の根幹が揺らぐことになる。抜本的な見直しが必要である。事業に資する相続については、事業従事を条件として他の一般財産と切り離し、非上場株式を含めて事業用資産への課税を軽減あるいは免除する制度の創設が求められる。

独自提言としては、

①地元企業が元気になって地域が発展するという好循環を生み出す成長戦略を構築し、予算と人員を重点配備

②新規進出企業への支援制度の拡充、異業種交流など地元企業の新たな取り組みに対する支援

③ふるさとを離れたくない若者、ふるさとに戻りたい若者に対して、就職あるいは起業できる条件の整備

④空き家に対する実効性のある対応策

⑤公務員の人員と人件費の抑制

⑥議員定数のスリム化と議員報酬の適正化

以上の六項目について、酒田市長及び市議会議長、並びに遊佐町長及び町議会議長に提言しました。

租税教室により国税庁長官の感謝状

11月11日㈪、ホテルリッチ＆ガーデン酒田で納税表彰式が行われ、今野聡酒田税務署長から池田求会長に国税庁長官の感謝状が手渡されました。

これは租税教室の取り組みに対するもので、庄内出羽人形芝居の津盛柳貳郎さんの協力による人形を使ったユニークさと、平成19年からの継続的な取り組みが評価されたものです。

表彰式には、斉藤透副会長と、租税教室の実施主体である青年部会及び女性部会を代表して、齋藤理一朗・佐藤幸美の両部会長も出席しました。

プレゼン力向上セミナー

１．プレゼンの正しい作業手順と力配分とは
２．論理的で分かりやすい話をするための条件
３．一目で伝わるプレゼン資料の作り方
４．聴き手を惹きつけるスピーチのポイント

プレゼンが重要なのは、皆さん経験上よくご存知のはず。でも、どうしたらいいか、と悩まれたことはありませんか？さあ、このセミナーでプレゼン力をしっかり身につけましょう！

講　師　㈱ナレッジステーション
代表　**伊藤誠一郎** 氏
日　時　令和2年2月19日㈬
14:00～16:00
会　場　酒田市総合
文化センター
定　員　40名
受講料　1,000円（資料代）
＊詳細は同封のチラシをご覧ください

第9回　通常総会　日程

今年度の実績を総括し、令和２年度の運営方針を決定する第９回通常総会を次のとおり行います。

日　時　令和2年5月22日㈮　午後2時30分
会　場　ベルナール酒田
※記念講演を行う予定ですが、講師と交渉中で決定次第お知らせいたします。

令和2年「新年の集い」(賀詞交歓会)のご案内

会員の皆様には既にご案内申し上げておりましたが、恒例の「新年の集い」を開催いたします。

日頃、当会の活動にご理解とご協力をいただいている関係諸団体の皆様と交流を図り、新年をお祝いするもので、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

賀詞交歓会に先立ち、日本貿易振興機構（ジェトロ）の水谷年宏氏と神野達雄氏にお出でいただき、講演会を開催いたします。一般公開となっておりますので、是非会員ではない知人の方にもお声かけください。

日時　令和2年1月15日㈬
午後4時30分～
会場　ホテルリッチ＆ガーデン酒田

○新春講演会　午後4時30分
「ジェトロを〈もっと〉活用しよう!!」
講師　日本貿易振興機構（ジェトロ）
総括審議役（経理担当）　水谷年宏氏
ジェトロ山形所長　神野達雄氏

○懇談会（賀詞交歓会）午後6時10分

インターネットセミナーの活用を！

☆いつでも、どこでも、好きなだけ
ご利用いただけます
☆映像と音声による本格的セミナーが受講できます
☆忙しくて研修会に参加できない方に最適です
☆社内研修や経営者の自己研鑽にご活用ください

◎利用状況

	アクセス数	会員ログイン数		アクセス数	会員ログイン数
4月	462	52	7月	488	62
5月	440	68	8月	497	66
6月	279	36	9月	696	67

◎視聴の仕方
酒田法人会のホームページから
インターネットを選択
【ログインはこちら】を選択
ＩＤは【hj1709】
パスワードは【4772】

「税を考える週間」記念事業

佐々木亜希子さん活弁による 無声映画上映会

「税を考える週間」（十一月十一日～十七日）記念事業として、十一月十三日㈬に酒田市民会館「希望ホール」で佐々木亜希子さんの活弁と永田雅代さんのピアノ伴奏による無声映画上映会を開催しました。

佐々木亜希子さんは酒田市出身。ＮＨＫ山形放送局でニュースキャスターを務めた後、二〇〇一年より「活動写真弁士」として活躍。ピアニストの永田雅代さんは、Ｊ－ＰＯＰＳ、演歌、ＨＩＰ・ＨＯＰなど様々なジャンルの演奏、アレンジ、プロデュースを手掛けており、一作の中に様々な曲調の変化と即興が求められる無声映画の伴奏はお手のもの。

「チャップリンのスケート」と「瞼の母」の二本立て。めまぐるしい展開の中で、抜群の運動神経と当意即妙のパフォーマンスで爆笑を誘うチャップリンと、片や人情時代劇の傑作「瞼の母」はやくざ者と気丈な料理屋の女将、可憐な娘、憎たらしい悪役など何役も声色を使い分けて、観客を魅了。ウィットに富んだ台本と七色の声の佐々木亜希子さんの活弁に聞き惚れ、まったく違うジャンルの二本の映画を見事に引き立てたピアノ演奏と、集まった約六〇〇人が無声映画の楽しさを実感した一夜となりました。

令和元年度 活動のあれこれ

酒田市との意見交換会
4月3日

出前租税教室

6月18日　遊佐小
6月21日　十坂小
6月27日　泉小
7月12日　鳥海小

健康セミナー（女性部会）
6月6日

丹田呼吸法体験会

三水会８月例会
8月21日

駅前再開発について研修

課外研修（女性部会）
9月3日

㈱新田（米織）

ゴルフ交流会
9月15日

課外研修（三水会）
10月29日

豊洲市場

会員交流マージャン大会
12月8日